

# FORZA 駒澤 選手紹介 PART15

## 馬込 司 (FW・4年)

今回の選手紹介は馬込司選手の登場です。裏に抜けるプレーが自分の持ち味だと語る馬込選手。そんな馬込選手が語る、ある憧れの選手とは。高校時代の寮生活の面白エピソードなど、今週も盛りだくさんでお届けします。

「一個も落とせず」 サッカーを始めたきっかけは、当時仲の良かった友達に誘われてきて、やるつもりはなかったんですが、見に行ったらボールを蹴ってたらはまった感じがします。チームはみんな仲が良く、楽しくサッカーやってました。でもあまり強くなくて、県一回戦突破がやっとでした。あの頃の思い出といえば、チームでキャンプに行った事ですかね。色々レクしたり、あとキックタートルとかがやりました。親が手作りを用意してくれて、俺も一個も落とせなかったんですよ(笑)悔しかったですね。

### 運動会でヒーローに

中学のチームは、小学校が6校ぐらい集まって、強かったチームから集まってきたような感じでしたが、怒ると怖かったですね。まあいいんですけど、練習はキャプテンを中心に自分たちは監督が代わって、最後の大会は自分たちで監督なしでやりました。中学はすごいマンモス校で、生徒が1000人

以上いて、クラスが10個ありました。だから同じ学年でも知らない人もいました。運動会とかかなり盛り上がりましたね。そういうえば、クラス対抗リレーで自分アンカーで一位でゴールしたんです。結構前のチームと離されてたんですが、一気に逆転して。その時はヒーローでした(笑)

過酷な？寮生活 高校のときは寮生活で、門限が8時半、練習が終わってすぐ帰って点呼って感じたんです。それがきつくて(笑)あと、消灯が10時半で、その消灯も電気が消えるとかじゃなくて、プレーカーを落とされてしまうんですよ(笑)夏とかは扇風機もつかないのでも暑くて寝れなかったです(笑)印象に残っている試合は、インターハイの全国を賭けた決勝戦で、0-1で負けて、あと5分というところで、同点に追いついて、延長戦に入って2点取って、3-1で勝ったんです。劇勝でした。

### コーチに気に入られ

駒大にきたきっかけは、同じ高校で駒大にいった平って言う人がいたんです。彼に最初誘われてたんです。さらに彼を見てインターハイに来ていた駒大のコーチがまたまた俺を見て、気に入ってくれて誘われて、その後で駒大が日本一というのを聞いて、行くことに決めました。あとその事で高校の監督に相談したら、早く決めてくれみたいなことをいわれて一週間も経たずに決めました(笑)最初にプレーを見た時の印象は、運動量が半端なかったですね。身体



能力がすごかったです。俺もスピードには自信あったんですが、みんな自分より速い人ばかりで、俺の長所をここで活かせるのかみたいな感じでした。

### 駒大の一員として

公式戦にデビューしたのは、2年の古河での専大戦で交代出場です。最初はリーグで、そこからAチームに上がって、その後試合に出た感じです。リーグとトップチーム、特に今年は両方の試合に出ましたが、比べると、リーグはそんなにプレッシャーがないんですが、トップはプレッシャーが激しく、休む時間がないんですよ。次から次へとボールが出てくるので。秋田監督については、チーム全体をよく見ていて、一人ひとりの長所や短所を分かっているんです。すごい方ですね。みんなのモチベーションの上げ方とかもわかってらっしゃるんです。あと一番いいのが、練習の時の怖い時と練習が終わった後のやさしい時のギャップ(笑)。今駒大のFWは層が厚く、激しいポジション争いが続きますが、そんな中で自分がアピールしたいのは、得意の裏に抜ける動きですかね。今後の目標は、今首位とは大分離されていきますけど、一試合一試合をしっかりと勝ち、詰めていって、出来れば抜くような感じで、一位を目指して頑張っていきたいです。

### PROFILE

●まごめ つかさ/1988年4月21日生まれ。170cm68kg。三又小一三又中一日章学園高。家族構成は、母、弟、妹。長所はスピード、短所は体力。得意なプレーはスピードを生かした裏に抜けるプレー。憧れの選手は久木野聡(横浜FC)。趣味は映画観賞。ニックネームはマゴ。

### 栗佑喜から

### 馬込司へ

彼女と末永くお幸せに!



### 次節は中央大学と対戦!

<場所> 国立西が丘サッカー場  
<日程> 10月23日(土) 13:50  
会場へのアクセス  
・都営地下鉄三田線「本蓮沼」駅下車、A-1出口より右へ徒歩8分

FORZA駒沢は毎週金曜2発行! お便り、感想などはこちらまで  
TEL 03-6525 東京前出谷区駒澤1-23-1  
駒澤大学マスコミ研究所内「駒大スポーツ・サッカー班」Eメール  
forzakomazawa@hotmail.com  
TEL/FAX 03 (3418) 9556 発行人 近藤信太郎